

日本共産党

2020年5月1日

# 市議団ニュース

【コロナ対策特集号】No.1

日本共産党松戸市議会議員団

〈連絡先〉松戸市役所控室

電話 : (366)7403

FAX : (366)5915

市内の感染者数は4月29日現在105名に達し、県内でも船橋市に次いで多くなっています。医療の最前線に立っている医療スタッフは、マスクや防護服などが不足するもとで、自身の感染の危険を抱えながら懸命の治療にあたっています。また市民の皆さんは感染・暮らし・子育て仕事など様々な不安を抱えながら、情報の少なさにより一層の不安を感じています。

党市議団として取り組んできたことをお伝えするとともに、皆さんのお役に立つ「コロナ対策の関連情報」をお知らせしていきます。

## 1人10万円の給付金支給がはじまります!

自民党・公明党が合意してすすめていた「所得が減少した世帯への30万円支給」は、世論の批判と野党の追及におされるかたちで撤回され、「国民1人10万円支給」へと舵が切られることになりました。受付が始まっています。

### 【受付開始】

4月28日から申請書ダウンロード開始 (QRコード→)

※その他、5月中の可能な限り早期に全世帯を対象に申請書を市から送付する予定となっています。



特別定額給付金担当室

電話番号 : 047-366-7062

松戸 特別定額給付金

検索

## 子育て関連情報

- 小中学校の休校は5月いっぱいまで延長されました。
- 4月30日から放課後児童クラブ・小学校預かりの児童に昼食を提供します。(木・金に惣菜パン提供)
- 21世紀の森と広場の出入りは、5月6日まで「中央口」のみとなります。(以降は検討中)

- 5月の自宅学習課題を全児童生徒に郵送し、電話連絡します。
- 6月末までに約2500台の学校用パソコンを、自宅にネットがない児童生徒に無償貸与します。(他)

## その他の情報

- 松戸市立総合医療センターで電話診療・処方箋の発行を開始しました。電話 : 047-712-2511

## 検査・医療体制の強化や中小業者・労働者・市民生活への支援を要望

3月に3回4月に5回、計32項目の要望と23項目の質問書を提出  
(一部抜粋して紹介)

- 1 PCR検査体制の強化を行い、必要な人に速やかに安全に実施できるようにすること
- 2 医療機関への財政支援を国に強く求め、医療体制強化を図るために以下の点を早急を実施すること
  - ・必要な医療機器の配備や必要な人員の拡充
  - ・重症患者に対応できる病床の緊急確保や病院機能の分散
  - ・外来診療の強化と自宅療養者や介護従事者への支援
- 3 市民生活への支援
  - ・休校長期化への相談体制の強化
  - ・生活保護申請・決定の迅速化
  - ・全市民への1人1万円の支給と休業支援金等の検討
  - ・住まいを失った人への支援

4月27日発表の市の取り組み  
(要望の実現を含む)

- 【感染者数増加に対応した病床数確保】  
医療センターに35床  
千葉西病院に20床(5月中旬から)
- 【ドライブスルー方式のPCR検査実施】
  - ・市内医療機関で感染可能性高いと診断された患者の検査も準備中
- 【生活困窮世帯・個人への支援】
  - ・ひとり親世帯へ児童1人8万円  
2人12万円、3人14万円を市独自に支給
  - ・市税・国民健康保険料の納付猶予
  - ・内定取消者や失業者を市職員として採用(職員募集)
  - ・上下水道料金の支払い期間猶予
  - ・市独自で中小業者・個人事業者への資金繰り援助(利子・保証料補助)
  - ・介護・福祉・子育て施設の従事者への慰労金等として、事業所に20万支給

### 松戸市新型コロナウイルス相談ダイヤルについて

①症状、受診、検査に関すること	健康福祉政策課	704-0055
②事業者支援に関すること	商工振興課	711-6377
③子育て・教育に関すること (保育関係)	保育課	366-7351
(学校関係)	教育委員会学務課	366-7457
④給付金に関すること	市民自治課	366-7062
⑤その他	健康福祉政策課	704-0055

